

令和２年度 学校評価アンケート 集計結果

以下の４点で教員及び保護者にアンケートを行い、それぞれ、ＡまたはＢと肯定的に評価された割合を示す。

Ａ：よくあてはまる Ｂ：ややあてはまる Ｃ：あまりあてはまらない Ｄ：あてはまらない

Ⅰ 学校運営全般に関すること

本校では、校訓「自立・友愛・創造」の精神に基づき、夢や目標に挑戦し、自らの人生を自らの意志で切り拓き、たくましく、こころ豊かに生きていく力を育むことを目標に教育活動に取り組んでいます。

目標実現に向けて、具体的に４つの柱を掲げ、学校運営を行っています。４つの柱とは

- ①生徒の「よき人生」を支援する学校
- ②可能性を試すことのできる、さまざまなチャンスのある学校
- ③学びを深め、生活を楽しむことのできる、安心安全な学校
- ④生徒、保護者、地域、社会から信頼され、ともに歩む開かれた学校です。そこで、それぞれの柱の内容の達成度合いについて伺います。

NO	設 問	保護者	教員
1	生徒の「よき人生」を支援する場として、学校は生徒の実態に応じて、学力向上を図っている。	97%	96%
2	生徒の「よき人生」を支援する場として、学校は進路の実現を図ろうとしている。	96%	97%
3	生徒の「よき人生」を支援する場として、学校は生徒の生活の質の向上を図っている。	93%	87%
4	生徒の可能性を試すチャンスとして、学校は生徒会や寄宿舎自治会活動の充実を図っている。	93%	83%
5	生徒の可能性を試すチャンスとして、学校は部活動や同好会活動の充実を図っている。	91%	79%
6	学びを深め、生活を楽しむことができるよう、学校は生徒の多様なニーズに対応する授業づくりを進めている。	87%	86%
7	新型コロナウイルス感染対策など、生徒にとって安全安心を確保するため、学校は環境整備を図っている。	94%	92%
8	保護者等から信頼され、ともに歩む開かれた学校にするため、学校はわかりやすい情報発信を図っている。	90%	87%
9	保護者等から信頼され、ともに歩む開かれた学校にするため、学校は丁寧な窓口対応を図っている。	90%	96%
10	保護者等から信頼され、ともに歩む開かれた学校にするため、学校は連携協働の推進を図っている。	90%	93%

Ⅱ 取組の重点に関すること

本校では、上記の学校運営の４つの柱を具体的に進めるために、以下の７点の取組の重点を設定して取り組んでいます。

- ①ＰＴＡ・同窓会との連携
- ②キャリア教育の充実
- ③労働機関との連携
- ④保健・福祉・医療機関との連携
- ⑤地域との連携・協働
- ⑥相談・支援体制の充実
- ⑦交流及び共同学習の充実

そこで、それぞれの取組の重点の達成度合いについて伺います。

NO	設 問	保護者	教員
11	保護者向け説明会や定期的な授業公開や懇談等、学校はＰＴＡ・同窓会との連携を充実させている。	92%	82%
12	卒業生講演会の実施や学校行事への参画等、学校はＰＴＡ・同窓会との連携を充実させている。	85%	71%

取組の重点に関すること（続き）

NO	設 問	保護者	教員
13	技能検定や各種資格の取得等を通じて、学校はキャリア教育を充実させている。	94%	93%
14	生徒の自己理解を深め、職業体験が校外実習等で着実にできるよう、学校はキャリア教育を充実させている。	93%	97%
15	ハローワーク等と連携し、進路相談や支援体制を確立するなど、学校は労働機関との連携を充実させている。	91%	92%
16	企業担当者等に来校してもらい、授業を見学する機会を設けるなど、学校は労働機関との連携を充実させている。	82%	97%
17	外部専門家（PT等）による研修や助言を得るなど、学校は保健・福祉・医療機関との連携を充実している。	83%	91%
18	生徒居住地の関係機関と連携を図るなど、学校は保健・福祉・医療機関との連携を充実している。	83%	82%
19	地域販売や地域の方の行事参加等により、学校は地域との連携・協働を充実している。	91%	88%
20	ボッチャ等、パラリンピック種目の交流啓発等により、学校は地域との連携・協働を充実している。	87%	53%
21	中学校との連携引継ぎや継続的な入学相談を行うなど、学校は相談・支援体制を充実させている。	87%	87%
22	地域の特別支援教育の中核として支援ネットワークを整備するなど、学校は相談・支援体制を充実させている。	79%	86%
23	近隣の高等学校と生徒会間で行事交流を行うなど、学校は交流及び共同学習を充実させている。	82%	58%
24	近隣の小学校や老人福祉施設に出前授業に出向くなど、学校は交流及び共同学習を充実させている。	82%	56%

Ⅲ 寄宿舍に関すること

NO	設 問	保護者	教員
25	寄宿舍は、舎生一人一人の自立に向けた具体的な課題を把握し、保護者との連携のもと、身辺処理に必要な技能・習慣・心構え等の向上を図っている。	100%	89%
26	寄宿舍は、集団生活に必要なルールやマナー、健康や安全の大切さを日々の生活を通して指導を行っている。	97%	92%
27	寄宿舍は、舎生が周囲の人と協力し、相互に高めあう態度の育成を図るため、自治会活動など社会性の向上を目指した活動に取り組んでいる。	97%	91%

Ⅳ めざす教職員像に関すること

NO	設 問	保護者	教員
28	生徒のいのちを大切に思い、人権を尊重している。		89%
29	使命感と高い倫理観を保持し、保護者や同僚から信頼されている。		86%
30	生徒の自主性・主体性を育む姿勢をもって、自立に向かう生徒を支援している。		89%
31	専門性や実践的指導力を向上させるとともに、豊かな人間性の涵養に努めている。		84%
32	「チーム学校」として、多様な職が目標を共有し、信頼しあって協働している。		72%